



とべないはと

南条小一年
いとう さとし

はとはどうしてとべないのかなあ。
ぼくのうちのとは、
だれかにはねをきられたのでとべません。
ぼくは、はねをきられてかわいそうだなあ
と、おもいます。
まい日、学校からかえってから
えさをやります。
はねが、はえたらぼくは、にがしてあげよ
うとおもいます。
一日もはやく、はとがとべるようになる
といいなあ、おもいます。

はっぱのおふね

南条小二年
さいとう さおり

母が家にいる友だちは
どんなに楽しいだろう。
でも、母は東京でがんばっている。
仕事がいそがしくて、
帰れなかつたのだろう。

女の子はやせてる人が多い。
みてる、「いいなあ。」と思う。
わたしも「やせたいなあ。」と思う。

ぼくのねがい

南条小四年
佐久間 和明

日曜日、待っていた母は帰ってこない。
今日こそは、一週間のでき事を、
あれも、これも話そうと
頭の中は いっぱいだ。
でも、母は帰ってこない。

東京で水道工事の仕事を
いっしょにしている父と母
母は、日曜日だけ帰ってくる。
家は、母がくると
みんなにこにこして、太陽のように
明るくなる。

「和明、勉強がんばってね。」
母は、ぼくをばげまして
東京へ行ってしまう。
家は、おじいさんとおばあさん
おねえちゃんとぼくの四人だ。

きのこ狩り

南条小六年
村越 道栄

みんなで松葉をふみながら
いさんで、でかけたきのこ狩り。
秋の長雨で山の細道は
水たまりばかり。
立ち枯れの松林を通りぬけてやっとなつた
きのこ山。

一つ、二つ、また一つ。
みんなであらそいながらとつた
小さなきのこ。
これで今夜のごはんはおいしくなるぞ。
額に汗がにじむ。
今度はもっとたくさん取るぞ。

短歌

岩沢 芳江
厳寒に堪えて萌え出しチューリップ
指先ほどの若芽いとおし

竹内 キヨ
冷え著き夜を帰り来て吾が留守に
夫の干されし夜具に温もる

藤代 敏子
にんにくの細き若芽をいとおしみ
窓に飾りし満州の冬

越川 雪枝
厨にはたちしことなき夫置き
二日の留守に心残せり

八日市場市外三町消
防組合管内において
火災が多発しており
ます。



2月中旬までにすでに18件の
火災が発生しております。その
うち約半数が、焼却火の不注意
に因るものです。

空気が乾燥するこれからは大
火に成り易いです。枯草等を焼
却する時は次のことに注意しま
しょう。

- * * *
 - ◎風の無い日を選ぶ
 - ◎複数の監視の元で行う
 - ◎水バケツ等の消火準備をする
 - ◎火災とまぎらわしい煙を出す
時は消防署へ必ず届ける
- ☎04798-2-0740

ためして
みませんか

葉葱の漬け物

T・F

今年には葱が高値の様で出荷す
る農家はお励みの事と思えます。
農業をしない私は道すがら葱の